埼玉経済

企業、団体、商店街などの話題や情報をお寄せください
TEL 048・795・9161 FAX 048・653・9040
✉keizai@saitama-np.co.jp

北本高 制服貸し出し導入

久喜・光和衣料と連携 サイズ変更も可能

県立北本高校（北本市古市場、金室紀夫校長）は今春4月から、久喜市の制服製造「光和衣料」（久喜市菖蒲町昭和沼、伴英一郎社長）と連携し、制服を定額で貸し出すサブスクリプションサービス（サブスク）を導入する。県内では初の試み、全国的にも例がないという。（保坂直人）

サブスクは、定額の使用料を支払うことで、期間中サービスを受けられるビジネスモデル。動画配信や自動車、飲食をはじめ、幅広い分野でサービスが広がっている。

同校は制服のサブスクを来年度の新入生から導入。従来通り購入もできる。同校指定販売店が、購入とサブスク両方のサービスに対応する。

サブスクを利用する場合、購入より安い費用で制服を借りることができる。スマートフォンを活用したリモート採寸が可能。オプションサービスでサイズの交換や破れたりした場合に交換もできる。

保護者らへのアンケートから「制服代の負担が大きい」との声が上がっていた。学校目標の変更や特別支援学校分校の設置に合わせ、制服のデザインをリニューアルしサブスク導入を決めた。

金室校長は「新生北本高校を打ち出したい。保護者や生徒の負担軽減を図るための取り組み。生徒募集に向け効果を期待している」と意気込みを述べた。

背景には「公立高校の生き残り」に懸けた危機感がある。近年、私立高校の人気が高まり、公立校の定員割れが相次ぐ。独自色を出しにくい公立校で、他校との差別化を図り魅力を創出したいとの思いだ。

光和衣料は今回コンペティションに選ばれ、同校の制服リニューアルに取り組む。同社伴社長によると、サブスクは作り手側にもメリットがあるという。

通常春の入学時期に向け、夏服・冬服を仕立てるが、サブスク導入により、夏服の注文を夏前にずらすことができる。繁忙期の注文を避けることで、余剰在庫の軽減、外注や残業といった経費削減、納期の安定化につながるという。

同社は価値の多様化やSDGsに向けた制服の在り方を重視し、教育との親和性を図る。パンツ、スカートが選べることで性的少数者（LGBTQ）のニーズに対応、コロナ禍でリモート採寸を採用、包装はリサイクル紙を使用、廃棄する制服は車のカーシートの素材として再利用するなど、工夫を凝らした。

伴社長は「成長期の子どもにとって後から交換できることが最大のメリット。家庭にとってはコスト減につながる。公立から私学へ、さらには中学へとサブスクが普及することで市場が拡大すれば」と話している。

制服のサブスクリプション制度を導入。北本高校の制服を紹介する光和衣料の伴英一郎社長

県内企業倒産19件

1月 負債額1億円未満が大半

帝国データバンク大宮支店が4日発表した県内企業倒産集計によると、1月の倒産件数（負債額1千万円以上、法的整理）は、前年同月比5件減の19件で、負債総額は41・6％減の11億円だった。件数は2カ月ぶり20件台割れで、負債額1億円未満が大半を占めた。

倒産要因は販売不振が15件。新型コロナウイルス関連の倒産は3件判明した。負債額を規模別でみると5千万円未満が11件で最も多く、5千万円以上1億円未満が5件、1億円以上5億円未満が3件だった。

業種別では建設業が5件で最多。製造業と卸売業が各4件、運輸・通信業が3件で続いた。建設業の最多は昨年10月以来3カ月ぶり。

同支店は足元を「新型コロナのオミクロン株の急拡大で、企業マインドは冷え込み、資源高や材料不足など収益圧迫要因に警戒感が高まっている」と分析。先行きでは、今年はコロナ資金の返済が本格化するなど、リスク要因は少なくないという。

ただ行政や金融機関の支援姿勢が大きく変わらず、状況によっては倒産を回避する措置を行うのではないかと指摘。その上で「倒産は現状程度の低水準での推移が、しばらくは続くのではないか」と見通した。

◇

東京商工リサーチ埼玉支店が4日までにまとめた1月県内企業の倒産件数（負債額1千万円以上）は、前年同月比1件減の24件、負債総額は30・7％減の12億4700万円だった。（小林哲伸）

実質業務純益は28％増の54億円

東和銀行4～12月期

東和銀行（前橋市）が3日発表した2021年4～12月期決算は、本業のもうけを示す単体の実質業務純益は前年同期比28・0％増の54億9900万円だった。資金利益が増えたほか、手数料収入などの役務取引等利益が伸長。債券の売却益も寄与した。

資金利益は貸出金利息配当金は減少も、有価証券利息配当金が伸びた。役務取引等利益は8・7％増の17億5100万円。投資信託などの販売手数料、提携先のSBIグループとの連携による金融仲介取引手数料などが伸びた。

連結の純利益は54・1％増の31億8200万円だった。特定の取引先の業績悪化で個別貸倒引当金を積み増し、信用コストが38・2％増の36億6200万円に膨らんだ。一方で取引先などとの持ち合い株式の解消で株式等関係損益が増加し、利益を確保した。

22年3月期の業績予想をすでに上回るも、通期見通しは変えなかった。「新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大で取引先に影響がみられ、状況を見極めたい」とした。（小林哲伸）

学校用PCで発煙

NEC、自主回収へ

NECは4日、小中学校用に販売したノートパソコンで発煙を確認したため、約124万台を自主回収し、点検すると発表した。火災やけが人はなかった。政府の「GIGAスクール構想」向けとして、約200の自治体や教育機関に販売していた。

不具合が見つかったのは「Chromebook（クロームブック）Y2」。中国の聯想（レノボ）グループとの共同出資会社が製造した。画面を折り返すことでタブレット端末としても使えるタイプ。昨年10月に小学校で発煙したケースが1件あった。

電池の近くに余分なねじが混入し、本体を落とした際に電池を傷つける可能性があるという。同じ製造ラインで同時期に手掛けた4機種も点検する。NECは販売先を把握しており、作業を既に進めている。「再発防止策を徹底し、より一層の品質向上に努めていく」とした。

問い合わせ先は通話無料のお客様相談センター、電話（0120）984723。

発煙したNECのパソコン「Chromebook Y2」

米CPIに注目

むさしの眼 週間株式展望

来週（7～10日）の日経平均（225種）はしっかりした展開を想定する。今週の日経平均は上昇。米国株が年初来下落していたハイテク株中心に反発したことを好感し、日本株も半導体関連株や決算発表を手掛かりとした好業績銘柄を中心に上昇した。米IT大手企業の成長鈍化を嫌気し下落する場面があったものの週末は切り返し、週間では2・7％の上昇と今年初の前週末比プラスとなった。

来週は10日に1月の米消費者物価指数（CPI）が発表される。昨年12月の米CPIは前年同月比で7％上昇し、1982年6月以来の高い水準となった。そのため米国ではインフレ抑制のため3月の利上げが確実視されている。高インフレが継続すれば、利上げペースが加速するためCPIの動向に注目する。

今後の日本株は米国での金融引き締め加速や国内において新型コロナ感染拡大が懸念されるものの、1月の大幅な調整である程度織り込んだとみる。

決算発表はいよいよ終盤を迎える。材料高が懸念されるもの総じて利益水準は好調だ。来週の日経平均は好業績が支えとなりしっかりした展開となるだろう。

（むさし証券ストラテジスト・斎藤健治）

城西大学発

研究の現場から ■18■

副作用ない新薬求めて

若林 英嗣 理学部化学科 教授

毎年春になると私の家の庭にはマーガレットを小さくしたような、カモミールのかわいらしい白い花が咲きます。このカモミールはジャーマンカモミールといい、キク科シカギク属の一年草です。カモミールは他にもいくつかの種類が存在しており、多年草のローマンカモミールも有名です。

カモミールの原産国であるヨーロッパや西アジアでは、紀元前から親しまれたとされています。日本へは19世紀の初めに伝えられたようで、和名ではカミツレ（加密列）と呼ばれます。また、観賞用だけでなく、鎮静、消化促進、発汗作用などがあるため、ヨーロッパでは古くからカモミールティーなど民間薬として使われてきた薬用植物の一つです。

カモミールの薬効成分はアズレン誘導体のカマズレンといいます。精油成分に多く含まれ、これは水に溶けないため、水と一緒に蒸留する水蒸気蒸留法を用いて分離します。得られた精油は濃い青色をしています。

アズレン（$C_{10}H_8$）は七角形と五角形が縮環した、簡単な炭化水素の構造にもかかわらず、鮮やかな青色を呈する大変興味深い化合物です。その構造的特徴から、高度な機能性材料への応用や薬理活性が期待され、古くから合成法や反応性に関する研究が多数おこなわれてきました。

1936年に東北大学名誉教授の野副鐵男氏により、タイワンヒノキの精油成分から七角形の構造を持つヒノキチオールという化合物が発見されました。当時、自然界には存在しないといわれてきた七角形の分子構造を持つこの化合物の発見は、化学史上に残る偉業として世界的に評価されました。

アズレンはヒノキチオールと共に非ベンゼン系芳香族化合物に分類される化合物で、ヒノキチオールの発見によりアズレンの研究も大きく前進しました。医薬品への応用例としてはグアイアズレンスルホン酸塩が有名であり、抗炎症作用を持つため、胃薬、うがい薬、あるいは目薬などの薬として幅広く利用されています。また、アズレン誘導体は、カモミール以外にもニガヨモギやユーカリなど多くの薬用植物から見つかっています。

私は、このように簡単な構造にもかかわらず、鮮やかな青色と特異な反応性を持つアズレンに魅せられ、これらを対象とした研究を続けています。大学は教育機関でもありますので、私が主宰する天然物有機化学研究室にも毎年4年生が4～6名と大学院生が配属され、彼らと共にアズレン類に関する研究を日々進めています。

当研究室では今までにアズレン誘導体の多くの有用な合成法や反応性を明らかにしてきました。新たな研究では予測通りの結果になることは少なく失敗の連続ですが、その失敗から新たな反応が見つかることもしばしばで、そのような時は寝る間も惜しんで研究に没頭してしまいます。最近は共同研究により、抗炎症作用、抗酸化作用などを有するアズレン類の研究も行っています。アズレン類は毒性が弱く副作用が少ないので、今までの経験を生かして多くのアズレン類を合成し、新しい薬への展開を夢見ています。

わかばやし・ひでつぐ　1978年城西大学理学部卒、理学博士（89年、東北大学）。城西大学理学部助手、講師、准教授を経て、2010年より現職。専門＝合成有機化学、構造有機化学。有用なアズレン類に関心を持っている。

【訂正】4日付4面山本食品工業が行田市立埼玉小学校に寄付の記事内にある、私募債発行額が「200万円」とあるのは、「2億円」の誤りでした。

決算

▽**県内上場企業決算**（売上高、営業利益、経常利益、純利益の順。かっこ内前年同期比）

◇**エフテック**＝久喜市、自動車部品、2021年4～12月期連結（3日）13337億8700万円（2・4％増）、△25億円（―）、△27億6000万円（―）、△31億5600万円（―）

◇**サンケン電気**＝新座市、半導体・電子部品、2021年4～12月期連結（3日）12289億1700万円（17・4％増）、96億7900万円（―）、97億8800万円（―）、15億8600万円（―）

TOKYO MARKET REPORT

●株式

◆東証、午後に買われ反発
ハイテク株が相場押し上げ　4日の東京株式市場は午後に入って買い注文が優勢となり、日経平均株価（225種）は反発した。終値は前日比198円68銭高の27439円99銭。前日の米巨大IT企業の好決算を受けてハイテク銘柄の一角が値上がりし、相場を押し上げた。

東証株価指数（TOPIX）は10.64ポイント高の1930.56。出来高は約13億5700万株。

前日の米国市場で取引が終了した後、アマゾン・コムが四半期ベースでの過去最高益を発表した。これを受けて東京市場では、3日に軟調だった半導体関連の銘柄を見直して買う動きが見られた。また、決算で好調な業績が確認された企業も個別に物色された。

午前は、米国株の大幅下落や原油先物相場の値上がりを嫌気した売り注文が先行した。

●外為

◆東京円、115円台前半　4日の東京外国為替市場の円相場は1ドル＝115円台前半で取引された。

午後5時現在は前日比52銭円安ドル高の1ドル＝115円10～11銭。ユーロは2円55銭円安ユーロ高の1ユーロ＝131円99銭～132円03銭。

前日に米長期金利が上昇したことから、日米の金利差拡大を意識した円売りドル買いが優勢だった。

市場では「米雇用統計の発表を控えて、午後は結果を見極めようとする投資家の様子見ムードが強かった」（外為ブローカー）との声が上がった。

かぶと町だより

▽原油価格の先高観が株式相場に影を落としている。ウクライナ情勢の緊迫化による供給不安や天然ガス高騰に加え、大消費地を抱える北半球で暖房使用が増えている側面もある。市場関係者は「直面する複合的な要因が解消に向かえば価格は落ち着くだろうが、当面は高い水準が続くだろう」として、企業業績を通し株価への悪影響が意識されると指摘した。

東京市場（4日）

◆円相場（午後5時）銀行間
対ドル　115.10－115.11円（0.52円安）
対ユーロ　131.99－132.03円（2.55円安）

◆株式（終値）
日経平均　27439.99円（198.68円高）
TOPIX　1930.56（10.64ポイント高）

◆長期金利（新発10年国債）
0.195％（＋0.020）

◆短期金利（無担保コール翌日物）
－0.018％

◆金貨売買相場◆

	出来値	前日比
メイプル（1オンス）		
小売価格	244156円	△871
買取価格	221929円	△803
ウイーン（1／10オンス）		
小売価格	26354円	△94
買取価格	22030円	△79

生花（㈱埼玉園芸市場調べ）

	高値	中値
白大菊	97	60
黄大菊	80	55
スプレイ菊	80	50
小菊	50	30
赤カーネーション	50	30
ピンクカーネーション	50	35
スプレイカーネーション	58	35
赤バラ	170	80
ピンクバラ	170	75
白バラ	120	85
スプレイバラ	270	100
テッポウユリ	—	—
スカシユリ	110	75
オリエンタル系ユリ	550	170
カトレア	250	100
デンファレ	60	40
シンビジューム	400	300
トルコ桔梗	380	200
サンダーソニア	—	—
グラジオラス	—	—
カラー	120	100
アルストロ	150	85
スターチス	80	55
スターチスＨＢ	—	—
ガーベラ	100	35
デルフィニウム	220	150
グロリオサ	150	130
宿根カスミソウ	220	170
ソリダコ・ソリダスター	45	35

鶏卵（1キロ＝円）

【全農】

		高値	安値
	LL	179	153
	L	185	159
	M	185	159
もちあい	MS	180	154
	S	164	138
	SS	134	108

【入間】　250

【東洋】

		高値	安値
	LL	179	152
	L	184	156
	M	184	156
もちあい	MS	181	153
	S	164	138
	SS	133	107
	特殊	190	52

枝肉【東京】（1キロ＝円）小反発

和牛	メス	去勢	交雑種	メス	去勢
A5	2427	A5 2547	A5 —	A5 —	
A4	2252	A4 2264	A4 —	1795 A4	1790
A3	1985	A3 2018	A3 —	1453 A3	1399
A2	1687	A2 —	A2 —	1118 A2	—
A1	—	A1 —	A1 —	— A1	—
B5	2415	B5 —	B5 —	— B5	—
B4	2022	B4 2036	B4 —	1508 B4	1643
B3	—	B3 —	B3 —	1396 B3	1424
B2	—	B2 1730	B2 —	1251 B2	1279
B1	—	B1 —	B1 —	— B1	—

		高値	安値	加重平均
豚	極上	529	483	503
	上	515	480	490
	中	545	432	456
	並	486	356	420
	等外	432	313	366
		牛	豚	
上場頭数		332頭	887頭	

【さいたま】もちあい

（単位キロ当たり）		高値	安値	加重平均
豚	極上	464	464	464
	上	475	443	454
	中	483	389	449
	並	455	216	374
	等外	374	108	322
牛				
馬				

	豚	牛	馬
上場頭数	314	—	—
処理頭数		—	—
預り頭数		—	—

【川口】受信なし

		高値	安値	加重平均	処理頭数
豚	極上	—	—	—	—
	上	—	—	—	—
	中	—	—	—	—
	並	—	—	—	—
	等外	—	—	—	—
上場		—	処理		—

商況

東京市況（大田／東一調べ＝単位：円）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(神・10キロ)	1296	1080
ニンジン(千・10キロ)	1080	864
ゴボウ(青・4キロ)	—	2376
レンコン(茨・4キロ)	3240	2700
ハクサイ(茨・15キロ)	—	—
キャベツ(愛知・10キロ)	1188	1080
ホウレン草(群・0.2キロ)	151	130
ネギ(千・5キロ)	1620	—
セロリ(静・10キロ)	3240	1944
ブロッコリー(愛知・5キロ)	2160	1728
レタス(兵庫・10キロ)	4320	3780
キュウリ(千・5キロ)	2700	2160
ナス(高・5キロ)	2886	2160
トマト(熊本・4キロ)	1728	—
ピーマン(宮崎・0.13キロ)	140	119
サヤエンドウ(愛知・1キロ)	1620	1296
サツマイモ(千・5キロ)	2160	1404
ジャガイモ(北・10キロ)	3024	2700
サトイモ(埼・10キロ)	5400	4320
タマネギ(北・20キロ)	4860	4644
生シイタケ(岩・0.1キロ)	162	119
エノキタケ(長野・0.1キロ)	59	36
カブ(千・1キロ)	151	130
ミズナ(茨・0.2キロ)	108	81
コマツナ(埼・0.5キロ)	302	108
小ネギ(福岡・0.1キロ)	119	65
三つ葉(千・1キロ)	1080	540
シュンギク(千・0.2キロ)	130	97
ニラ(栃・0.1キロ)	162	—
チンゲンサイ(茨・2キロ)	1080	864
ミニトマト(熊本・3キロ)	2268	1620
ナガイモ(青・10キロ)	3456	3240
ニンニク(青・1キロ)	—	1620
根ショウガ(高・0.1キロ)	86	43
シメジ(長野・0.1キロ)	65	49
マイタケ(新潟・0.1キロ)	108	65

◇果物◇	高値	中値
ミカン(静・8キロ)	4860	4104
(佐・5キロ)	—	—
(熊・8キロ)	3240	—
ポンカン(媛・10キロ)	—	—
ネーブル(広・10キロ)	—	—
甘夏カン(熊・10キロ)	—	—
伊予カン(媛・10キロ)	—	—
ハッサク(広・10キロ)	—	—
デコポン(佐・5キロ)	—	—
セトカ(媛・3キロ)	4320	—
キンカン(宮崎・3キロ)	4320	—
リンゴ(青・10キロショナG)	4860	—
(青・10キロ紅玉)	5940	—
(青・10キロふじ)	8640	—
(青・10キロ王林)	6480	—
カキ(福岡・10キロ富有)	—	—
イチゴ(栃・0.26キロとちおとめ)	410	378
(福岡・0.27キロあまおう)	648	—
(静・0.28キロ紅ほっぺ)	486	—
(群・0.28キロやよいひめ)	—	—
(佐・0.24キロいちごさん)	432	—
メロン(千・1キロアールス)	1404	972
(静・1キロアールス)	3780	1836
(熊・5キロアンデス)	—	—
スイカ(熊・15キロ大玉)	—	—
キウイ(福岡・3.6キロ)	—	—
干し柿(福島・0.23キロあんぽ)	464	—

川口青果市場つま物市況（川口中央青果市場調べ）

	高値	中値
キノメ（埼・1箱）	324	216
ぼうふう（埼・1束）	—	—
アサツキ（埼・1箱）	—	—
わけねぎ（埼・30束）	3240	2160
メカブ（埼・1箱）	—	—
メダイコン（埼・1束）	—	—

浦和市況（浦和中央青果市場調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ピーマン(宮崎・4キロ)	—	3024
トマト(熊・4キロ)	—	1188
ネギ(埼・5キロ)	—	1512
ナス(高・5キロ)	—	2160
キャベツ(愛知・10キロ)	—	1080
タマネギ(北・20キロ)	—	4860
パレイショ(北・10キロ)	—	2700
カブ(千・1キロ)	—	194
ニンジン(埼・10キロ)	—	972
レタス(静・10キロ)	4320	—
ホウレン草(埼・0.3キロ)	130	108
ニラ(茨・0.1キロ)	86	—
コマツナ(埼・0.2キロ)	108	97
チンゲンサイ(茨・2キロ)	756	—
カンショ(茨・5キロ)	1728	—
生シイタケ(島・0.1キロ)	162	130
エノキタケ(新潟・0.2キロ)	65	54
シメジ(長野・0.1キロ)	76	—
キュウリ(埼・5キロ)	—	2538
ハクサイ(茨・15キロ)	735	540
◇果実◇		
リンゴ(青・10キロサンふじ)	—	4860
イヨカン(媛・10キロ)	—	—
メロン(熊・8キロアールス)	—	—
パナナ(フィリピン・13キロ)	3672	—

熊谷市況（熊谷青果市場調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(神・10キロ)	—	1080
ニンジン(埼・10キロ)	1296	1080
ゴボウ(青・4キロ)	—	864
ハクサイ(茨・15キロ)	756	432
ミズナ(埼・0.2キロ)	—	—
キャベツ(神・10キロ)	1404	1188
ホウレン草(埼・0.3キロ)	162	—
ネギ(埼・5キロ)	—	1620
ニラ(栃・0.1キロ)	—	130
レタス(熊・10キロ)	4104	3780
チンゲンサイ(埼・0.3キロ)	—	—
キュウリ(宮崎・5キロ)	3024	2376
ナス(高・0.4キロ)	184	—
トマト(熊・4キロ)	—	—
ピーマン(宮崎・0.13キロ)	—	151
カンショ(茨・5キロ)	1728	1620
パレイショ(北・10キロ)	—	2808
タマネギ(北・20キロ)	—	4860
生シイタケ(各地・0.1キロ)	173	151
エノキタケ(各地・0.2キロ)	81	76
◇果実◇		
ミカン(和・10キロ)	4320	—
イチゴ(栃・0.25キロとちおとめ)	540	432
リンゴ(青・10キロサンふじ)	—	4860
パナナ(フィリピン・13キロ)	—	3240

上尾市況（埼玉中央青果市場調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(千・10キロ)	1296	—
ニンジン(埼・10キロ)	1620	—
ゴボウ(青・4キロ)	1080	—
ネギ(埼・5キロ)	1728	—
ニラ(栃・0.1キロ)	130	—
キュウリ(埼・5キロ)	3024	—
ナス(高・5キロ)	2484	—
トマト(埼・4キロ)	1512	—
ピーマン(高・0.15キロ)	140	—
カンショ(茨・5キロ)	1944	—
ヤマトイモ(千・4キロ)	2700	—
パレイショ(北・10キロ)	2808	2484
タマネギ(北・20キロ)	4860	4320
生シイタケ(形・0.1キロ)	162	—
エノキタケ(長野・0.1キロ)	54	—
レタス(静・10キロ)	4104	—
コマツナ(埼・0.3キロ)	—	—
ホウレン草(群・0.3キロ)	—	—
ハクサイ(茨・13キロ)	648	—
ミズナ(茨・0.2キロ)	—	—
◇果実◇		
メロン(静・8キロアールス)	—	—
リンゴ(青・10キロふじ)	—	—
パナナ(フィリピン・12キロ)	—	—
グレープF(アメリカ・17キロ)	—	—

大宮市況（大宮中央青果市場調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(神・10キロ)	—	1188
カブ(埼・1キロ)	—	130
レンコン(茨・4キロ)	—	2808
ハクサイ(群・13キロ)	—	540
コマツナ(埼・0.2キロ)	—	97
キャベツ(愛知・10キロ)	—	1296
ホウレン草(群・0.2キロ)	—	162
ネギ(埼・5キロ)	—	1620
ニラ(茨・4キロ)	—	3888
チンゲンサイ(群・3キロ)	—	972
キュウリ(千・5キロ)	—	2592
トマト(熊・4キロ)	—	—
ピーマン(宮崎・4キロ)	—	—
パレイショ(北・10キロ)	—	3024
タマネギ(北・20キロ)	—	4860
生シイタケ(秋・0.1キロ)	167	—
ナメコ(形・0.1キロ)	—	65
エノキタケ(長野・0.2キロ)	—	65
シメジ(長野・0.1キロ)	—	54
マイタケ(新潟・0.1キロ)	—	97
◇果実◇		
ミカン(静・10キロ)	—	4860
イヨカン(媛・10キロ)	—	3024
レモン(アメリカ・17キロ)	—	—
パナナ(フィリピン・13キロ)	—	—

春日部市況（さいたま春日部市場調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(神・10キロ)	—	972
ニンジン(千・10キロ)	1512	1296
ゴボウ(茨・4キロ)	—	—
レンコン(茨・4キロ)	2916	—
コマツナ(埼・0.2キロ)	140	—
キャベツ(愛知・10キロ)	1620	—
ホウレン草(埼・0.3キロ)	216	—
ネギ(群・5キロ)	1728	1512
チンゲンサイ(茨・3キロ)	756	648
キュウリ(宮崎・5キロ)	2484	—
ナス(高・5キロ)	2484	—
トマト(埼・4キロ)	1512	—
ピーマン(宮崎・0.13キロ)	151	—
パレイショ(北・10キロ)	—	—
タマネギ(北・20キロ)	5076	—
サトイモ(埼・10キロ)	7020	—
エノキタケ(長野・0.2キロ)	—	—
◇果実◇		
ミカン(神・10キロ)	3024	2484
ハッサク(和・15キロ)	3931	—
ポンカン(媛・10キロ)	—	—
イチゴ(栃・0.26キロとちおとめ)	464	410
メロン(高・9キロアールス)	—	—
リンゴ(青・10キロサンふじ)	6264	5400
パナナ(フィリピン・13キロ)	3024	—

川口市況（川口中央青果市場調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(千・10キロ)	—	1080
カブ(千・0.8キロ)	—	—
ニンジン(千・10キロ)	1404	1296
ハクサイ(各地・13キロ)	756	432
ネギ(埼・5キロ)	1944	864
コマツナ(埼・0.3キロ)	—	108
キャベツ(愛知・10キロ)	1296	1080
ブロッコリー(埼・4キロ)	—	1080
ホウレン草(埼・0.2キロ)	—	108
ニラ(栃・0.1キロ)	—	118
ナス(高・0.3キロ)	—	216
トマト(各地・4キロ)	1404	1296
キュウリ(埼・5キロ)	2160	1944
レタス(各地・8キロ)	—	3240
ピーマン(各地・0.15キロ)	—	108
パレイショ(北・10キロ)	3240	3024
タマネギ(北・20キロ)	5184	5076
カンショ(千・5キロ)	—	2160
エノキタケ(各地・0.2キロ)	—	70
生シイタケ(各地・0.1キロ)	183	151
◇果実◇		
ミカン(静・10キロ)	3780	2700
イヨカン(各地・10キロ)	3132	2808
リンゴ(各地・10キロふじ)	6480	4320
パナナ(フィリピン・12キロ)	3996	2700

川越市況（東京新宿べ・川越調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(神・10キロ)	—	—
ニンジン(各地・10キロ)	1296	1080
ハクサイ(茨・13キロ)	540	—
キャベツ(埼・10キロ)	1080	—
コマツナ(埼・0.3キロ)	130	—
ホウレン草(埼・0.3キロ)	140	135
ネギ(各地・5キロ)	1836	1566
ブロッコリー(各地・6キロ)	2160	—
レタス(各地・10キロ)	3780	2916
チンゲンサイ(茨・0.2キロ)	—	108
キュウリ(埼・5キロ)	2484	2268
ナス(高・5キロ)	2700	2484
トマト(各地・4キロ)	1404	1080
ピーマン(各地・0.15キロ)	140	119
パレイショ(北・10キロ)	3024	2916
サトイモ(埼・10キロ)	3240	—
タマネギ(北・20キロ)	4644	4104
生シイタケ(各地・0.1キロ)	184	—
◇果実◇		
ミカン(各地・10キロ)	3780	3456
リンゴ(青・10キロふじ)	4860	3780
イヨカン(媛・10キロ)	3780	—
イチゴ(各地・0.28キロ)	702	486
パナナ(フィリピン・13キロ)	3780	2808
キウイ(和・3.6キロ)	—	2484

秩父市況（秩父総合食品卸売市場調べ）

◇野菜◇	高値	中値
ダイコン(神・10キロ)	1620	—
ニンジン(埼・10キロ)	—	—
ゴボウ(青・4キロ)	—	—
レンコン(茨・4キロ)	3240	—
ハクサイ(茨・15キロ)	—	—
キャベツ(愛知・10キロ)	—	—
ホウレン草(群・0.2キロ)	183	—
ネギ(形・5キロ)	—	—
ブロッコリー(埼・4キロ)	—	—
レタス(茨・10キロ)	—	—
キュウリ(宮崎・5キロ)	—	—
ナス(高・0.4キロ)	237	—
トマト(熊・4キロ)	—	—
ピーマン(茨・0.15キロ)	—	—
カンショ(茨・5キロ)	—	—
パレイショ(北・10キロ)	3240	—
タマネギ(北・20キロ)	—	—
生シイタケ(各地・0.1キロ)	130	—
エノキタケ(長野・0.2キロ)	—	—
◇果実◇		
ミカン(和・10キロ)	3780	—
イチゴ(埼・0.3キロとちおとめ)	—	—
リンゴ(青・10キロサンふじ)	4586	—
パナナ(フィリピン・13キロ)	—	—
パイナップル(フィリピン・12キロ)	2912	—